

デコボコ道路の改善を



扇山公民館から北へ入った県営扇山第2団地前の道路や山田関の江線の光町ローソン前（御幸橋の北）など、地元の要望を受けて改善されます。えんど久子も改善を求めてきました。

要望受け予算2倍に

3月13日、市議会予算特別委員会で猿渡（えんど）久子市議は、デコボコ道路や側溝など身近な生活道路の改善について質問。

「生活道路のニーズは山積している。今年度当初予算1億円だった道路維持の工事費を2倍の2億円にしたことはありがたいが、新年度に出される要望にも応えられるようにしなければならぬ。小さい業者にどれくらい仕事が行くのか」と、えんど市議。

小さい業者に仕事を

「これまで出されている要望には応えられないが、新年度の要望に全て対応できる予算ではない。小規模の事業者へ対応できる予算は1億2000万円程度」との部長答弁です。えんど市議は「新年度の要望に補正予算も組んで対応し、C級D級の小さい業者の仕事を増やすべき」と市長答弁を求めました。

浜田市長は「道路等自治会からの要望は生活に一番密着しており、できる限り早く応えるようにし、市民生活に支障のないようにする。比較的小規模な企業への経済対策は景気の動向をみながら判断したい。共に生きる条例関係の道路整備など次年度以降も積極的に予算措置しすすめていく」と答弁しました。



別府市議会HPで本会議の録画をご覧ください。日本共産党別府市議団やえんど久子のHPもご覧下さい。

日本共産党 別府市議団
げんきニュース

発行責任者 平野文活
別府市石垣西8-2-31
TEL0977-22-6576

No.596
2014.3.19.